平成23年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年８月６日

上場会社名	亀田製菓株式会社			上場取引所　東
コード番号	2220			ＵＲＬ　http://www.kamedaseika.co.jp
代表者	（役職名）代表取締役社長	（氏名）田中　通泰		
問合せ先責任者	（役職名）取締役常務執行役員 経営統括本部長	（氏名）佐藤　勇	（ＴＥＬ）025（382）2111	
四半期報告書提出予定日	平成22年８月10日		配当支払開始予定日	－

四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．平成23年３月期第１四半期の連結業績（平成22年４月１日～平成22年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
23年３月期第１四半期	19,709	0.9	601	△30.3	818	△18.6	321	△37.1
22年３月期第１四半期	19,542	4.4	863	91.0	1,005	93.0	510	105.5

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
23年３月期第１四半期	14　81	－　－
22年３月期第１四半期	23　17	－　－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円　銭
23年３月期第１四半期	52,537	28,322	53.5	1,294　79
22年３月期	52,791	28,403	53.3	1,297　04

（参考）自己資本　　23年３月期第１四半期　28,092百万円　22年３月期　28,141百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
22年３月期	－　－	10　00	－　－	12　00	22　00
23年３月期	－　－				
23年３月期（予想）		11　00	－　－	11　00	22　00

（注）当四半期における配当予想の修正有無：無

３．平成23年３月期の連結業績予想（平成22年４月１日～平成23年３月31日）

（％表示は、通期は対前期、第２四半期（累計）は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円　銭
第２四半期（累計）	39,000	2.4	1,100	8.0	1,400	10.3	700	14.1	32　26
通期	82,000	3.3	3,800	9.2	4,300	6.9	2,400	14.2	110　62

（注）当四半期における業績予想の修正有無：無

４．その他（詳細は、［添付資料］Ｐ．３「その他の情報」をご覧ください。）

（１）当四半期中における重要な子会社の異動　：無

新規　　―社　（　　―　　）、除外　　―社　（　　―　　）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

（２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

（３）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①　会計基準等の改正に伴う変更：有

②　①以外の変更　　：無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年３月期１Ｑ	22,318,650株	22年３月期	22,318,650株
②　期末自己株式数	23年３月期１Ｑ	621,977株	22年３月期	621,847株
③　期中平均株式数（四半期累計）	23年３月期１Ｑ	21,696,740株	22年３月期１Ｑ	22,036,321株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．その他の情報 …… 3
（１）重要な子会社の異動の概要 …… 3
（２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 …… 3
（３）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 …… 3
（４）継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（５）セグメント情報 …… 8
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間（平成22年４月１日～６月30日）の国内経済は、一部企業収益の改善や個人消費の持ち直しにより景気は、回復傾向にあるものの、依然として厳しい雇用情勢やデフレ状況が続いております。

食品・菓子業界では、消費者の個人消費の伸び悩みにより食料品等生活必需品の価格は、引き続き低下傾向にあり収益環境の厳しい状況が続いております。

このような経営環境下で、当社グループは、2000年から推進してきた構造改革から、前期より新たな中期経営計画をスタートさせ、更なる亀田ブランドの進化、お客様に安全・安心で健康的な新しい価値ある商品の提供、海外市場展開などを通じてグローバルフードカンパニーを目指し取り組んでおります。特に米菓主力商品では、ブランドの強化を行い低価格路線とは一線を画し、お客様にきめ細かな商品対応によるブランド育成やお客様ニーズに対応した値ごろ感のある商品の展開をいたしました。「亀田の柿の種」「ハッピーターン」「まがりせんべい」「ぽたぽた焼」ブランドは、好調に推移いたしましたが、「つまみ種」「サラダうす焼」ブランドは、前年を下回りました。また、海外・国内各社とのクロスボーダー取引を開始し、需要開拓を進めたことにより、稼働率の向上に寄与いたしました。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は、197億９百万円（前年同期比１億66百万円の増加）となりました。

利益面につきましては、お客様の値ごろ感へ対応するための販売促進費の増加と、主力商品ブランド強化による広告宣伝費が増加いたしましたが、持分法適用関連会社である米国TH FOODS,INC.の業績が好調に推移し経常利益に貢献いたしました。

これらの結果、当第１四半期連結累計期間の営業利益は６億１百万円（前年同期比２億61百万円減少）、経常利益は８億18百万円（前年同期比１億86百万円減少）、四半期純利益は３億21百万円（前年同期比１億89百万円減少）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第１四半期連結会計期間末における総資産は、525億37百万円になり、前連結会計年度末と比較して２億53百万円減少しました。主な資産の変動は、「現金及び預金」が７億89百万円、有形固定資産の「その他」が６億47百万円それぞれ増加した一方、「受取手形及び売掛金」が19億69百万円の減少したことによるものです。

主な負債の変動は、「短期借入金」が２億３百万円、「未払法人税等」が６億34百万円、「引当金」１億15百万円それぞれ減少した一方、「賞与引当金」が６億58百万円増加したことによります。

主な純資産の変動は、「為替換算調整勘定」が63百万円の減少、「その他有価証券評価差額金」が43百万円の減少したことと、「利益剰余金」が61百万増加いたしました。

②連結キャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費や売上債権の回収による増加の一方、法人税等の支払いなどによる減少により、27億15百万円（前年同期比８億28百万円の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預入額の減少による増加などの一方、設備投資による支出などにより、△13億67百万円（前年同期比４億55百万円の支出減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得の減少による増加の一方、借入金の返済や配当金の支払いなどにより、△５億53百万円（前年同期比１億３百万円の支出増加）となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物は前連結会計年度末と比較して７億86百万円増加し、現金及び現金同等物の四半期末残高は75億79百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

第１四半期累計期間は増収減益となりましたが、ほぼ想定どおりの推移であり、第２四半期連結累計期間および通期の業績予想につきまして修正を行いません。第２四半期以降は、引き続き主力ブランド商品を中心に拡大を図ってまいります。

２．その他の情報

（１）重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

（２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①　簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法は、年度予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法としております。

②　特有の会計処理

該当事項はありません。

（３）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

会計処理基準に関する事項の変更

資産除去債務に関する会計基準の適用

当第１四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号　平成20年３月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号　平成20年３月31日）を適用しております。

これにより、営業利益及び経常利益はそれぞれ1,832千円、税金等調整前四半期純利益は100,405千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は116,946千円であります。

（４）継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	当第１四半期連結会計期間末 （平成22年６月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,563,229	7,774,216
受取手形及び売掛金	8,117,266	10,086,902
商品及び製品	1,220,552	947,535
仕掛品	527,288	492,966
原材料及び貯蔵品	1,341,507	1,294,942
その他	1,444,149	1,044,569
貸倒引当金	△8,838	△11,744
流動資産合計	21,205,155	21,629,387
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,271,008	8,358,984
機械装置及び運搬具（純額）	7,986,216	8,096,539
土地	6,642,902	6,642,902
その他（純額）	1,334,000	686,809
有形固定資産合計	24,234,128	23,785,235
無形固定資産		
のれん	24,176	25,687
その他	526,113	514,909
無形固定資産合計	550,290	540,597
投資その他の資産		
その他	6,611,912	6,901,446
貸倒引当金	△64,301	△65,552
投資その他の資産	6,547,611	6,835,894
固定資産合計	31,332,029	31,161,727
資産合計	52,537,185	52,791,115

（単位：千円）

	当第１四半期連結会計期間末 （平成22年６月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年３月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,461,275	5,324,751
短期借入金	2,612,000	2,815,723
未払法人税等	466,042	1,100,548
賞与引当金	1,906,773	1,248,411
その他の引当金	207,251	323,000
資産除去債務	50,716	－
その他	4,876,794	4,879,454
流動負債合計	15,580,853	15,691,889
固定負債		
長期借入金	1,370,000	1,470,000
退職給付引当金	6,627,977	6,649,882
その他の引当金	331,900	331,900
負ののれん	40,348	46,112
資産除去債務	66,741	－
その他	196,562	197,934
固定負債合計	8,633,530	8,695,829
負債合計	24,214,384	24,387,718
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,946,132	1,946,132
資本剰余金	486,533	486,533
利益剰余金	27,029,035	26,967,980
自己株式	△922,959	△922,740
株主資本合計	28,538,741	28,477,905
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△147,211	△103,394
繰延ヘッジ損益	△1,966	－
為替換算調整勘定	△296,956	△232,998
評価・換算差額等合計	△446,135	△336,392
少数株主持分	230,194	261,883
純資産合計	28,322,801	28,403,396
負債純資産合計	52,537,185	52,791,115

（２）四半期連結損益計算書
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）
売上高	19,542,513	19,709,510
売上原価	11,637,762	11,742,112
売上総利益	7,904,750	7,967,398
販売費及び一般管理費	7,041,691	7,365,744
営業利益	863,059	601,653
営業外収益		
受取利息	3,565	3,495
受取配当金	46,631	52,803
負ののれん償却額	5,764	5,764
持分法による投資利益	75,255	140,891
その他	39,468	50,255
営業外収益合計	170,685	253,209
営業外費用		
支払利息	8,426	11,560
為替差損	－	11,238
その他	19,754	13,145
営業外費用合計	28,180	35,944
経常利益	1,005,563	818,918
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,460	3,911
特別利益合計	1,460	3,911
特別損失		
固定資産処分損	78,725	56,661
減損損失	40,435	－
投資有価証券評価損	－	76,199
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	－	98,573
その他	2,283	－
特別損失合計	121,443	231,434
税金等調整前四半期純利益	885,581	591,395
法人税、住民税及び事業税	700,731	488,063
法人税等調整額	△326,582	△196,842
法人税等合計	374,148	291,221
少数株主損益調整前四半期純利益	511,432	300,174
少数株主利益又は少数株主損失（△）	840	△21,242
四半期純利益	510,592	321,416

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成21年４月１日 至　平成21年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	885,581	591,395
減価償却費	651,063	736,012
減損損失	40,435	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	－	98,573
のれん償却額	4,759	1,511
負ののれん償却額	△5,764	△5,764
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△140	△3,911
退職給付引当金の増減額（△は減少）	51,135	△21,904
賞与引当金の増減額（△は減少）	684,144	658,361
その他の引当金の増減額（△は減少）	△54,459	△115,749
受取利息及び受取配当金	△50,197	△56,298
支払利息	8,426	11,560
持分法による投資損益（△は益）	△75,255	△140,891
投資有価証券評価損益（△は益）	2,283	76,199
固定資産処分損益（△は益）	57,998	38,366
売上債権の増減額（△は増加）	863,749	1,969,135
たな卸資産の増減額（△は増加）	△756,876	△357,947
仕入債務の増減額（△は減少）	107,260	139,386
その他	△195,393	△88,201
小計	2,218,749	3,529,835
利息及び配当金の受取額	48,224	278,666
利息の支払額	△3,424	△10,938
法人税等の支払額	△376,529	△1,082,248
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,887,020	2,715,315
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額（△は増加）	△1,003,000	△3,000
有形固定資産の取得による支出	△726,404	△1,322,160
有形固定資産の売却による収入	0	2,995
投資有価証券の取得による支出	△45,188	△3,589
その他	△48,324	△41,280
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,822,916	△1,367,035
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△37,208	△104,517
長期借入金の返済による支出	△99,749	△199,206
自己株式の取得による支出	△108,751	△219
配当金の支払額	△198,815	△242,010
その他	△5,464	△7,764
財務活動によるキャッシュ・フロー	△449,989	△553,717
現金及び現金同等物に係る換算差額	16,824	△8,559
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△369,062	786,003
現金及び現金同等物の期首残高	5,172,299	6,793,295
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,803,237	7,579,299

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報
当社グループは、菓子の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（追加情報）
当第１四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号　平成21年３月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号　平成20年３月21日）を適用しております。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。